

# つかう責任を考えよう！

持続可能な社会には消費者の選択が重要なカギを握ります。持続可能な社会に貢献する商品を選ぶには何らかの情報が必要であり、マークがその情報の一つになるのではないのでしょうか。

商品についているマークには、どんな意味があるのでしょうか？よく見かける保健機能食品や容器分別などのマークの他に、エネルギー、森林保全、労働問題、自然環境を守るなど、持続可能な社会の実現を目的として付けられたマークがたくさんあります。これらのマークの一部について紹介します。



バイオマス  
No.000000

## バイオマスマーク

生物由来の資源(バイオマス)を利用した基準に適合した製品についているマークです。数字はバイオマス度(商品あたりのバイオマス配合重量%)を示しています。

商品:食器、ストロー、ラップ、レジ袋など



## レインフォレスト・アライアンスマーク

森林や生物多様性を保護し、生産者の生活水準の向上や農園労働者の人権を守りながら、より持続可能な農法に従う認証農園産の原料を使用した製品であることを示すマークです。

商品:コーヒー、茶類、バナナなど



## FSC®認証マーク

森林の環境や地域社会に配慮して作られた製品であることを示すマークです。

商品:トイレットペーパー、ティッシュペーパー、菓子箱、封筒、紙袋など



国際フェアトレード認証ラベル

## 国際フェアトレード認証ラベル

貧困のない社会のため、原料の生産から輸出入、加工、完成までの各工程で、持続可能な生産と公正な貿易が行われていることを証明するラベルです。

商品:コーヒー、紅茶、チョコレート、ナッツ類、サッカーボールなど



## RSPO認証マーク

持続可能なパーム油由来原料を使用した、あるいはその生産に貢献した製品に付けられるマークです。

商品:石鹸、洗剤、食料品など



## MSC(海のエコラベル)

水産資源と環境に配慮し適切に管理されたMSC認証を取得した漁業でとられた天然の水産物に付けられるラベルです。

商品:魚の切り身、認証水産物を使用した缶詰や冷凍食品などの加工品

## STEP UP!

マークはひとつの目安にすぎません。このようなマークがついている背景を知ったうえで、私たち消費者がこうした商品の成り立ちを考え消費行動に反映させることは、未来の子どもたちの豊かな消費生活を守ることに繋がります。一人ひとりの力は小さくても、皆が力を合わせれば、持続可能な社会の構築への大きな原動力となるのです。